

## 全国学力・学習状況調査の結果について

4月に実施されました標記調査について、校内で分析した結果をお知らせいたします。この分析結果を生かしながら、確かな学力の定着に向けての取組を充実させていきます。また、子どもの学力向上には学校と家庭の連携が不可欠です。今後ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

### 1 調査結果の概要

- ☆ 国語Aは全国平均と同程度、国語Bは全国より非常に高くなっています。
- ☆ 数学Aは全国平均より低く、数学Bは全国よりやや低くなっています。
- 夢や目標がある生徒、地域行事に参加する生徒の割合は全国平均を上回っています。
- 話し合い活動や課題解決型の授業が行われていると答えた生徒も全国平均を上回っています。
- 生活習慣、学習習慣にやや課題が見られます。

#### 【教科に関する調査について】

- ・ 数学Aについては課題の見られる結果となりましたが、その他についてはほぼ全国平均並みか、あるいはそれを大きく上回る結果となりました。
- ・ 特に、活用力を確認する問題で力を発揮することができました。
- ・ また、無回答が少なく、記述式問題にも粘り強く取り組み、高い正答率をあげています。
- ・ これまで真面目に真剣に授業に取り組んできた成果が発揮されたものといえます。
- ・ 授業では、全教科で書く活動や話し合い活動を大切に、生徒の意欲を引き出すための指導方法改善に取り組んできました。
- ・ また、家庭学習担任制や放課後週2回の自主学習の時間を設けるなどしてきましたが、基礎基本の定着にはやや課題があると考えています。

#### 【生活習慣や学習環境等に関する質問調査について】

- ・ 全体的にほぼ全国並みの回答状況となっています。
- ・ 特に、地域行事に参加すると答えた生徒の割合が多くなっています。
- ・ 一方で、ボランティア活動に参加したことがあるかどうか「分からない」、地域の大人に勉強などを教えてもらう機会は「あまりない」、授業や課外活動で地域の人と関わる機会は「どちらかといえない」と回答している割合が多くなっています。
- ・ 実際にはボランティア活動も地域のみなさんによるご指導も充実しているのですが、はっきりと意識されていないようです。

### 2 今後の方策について

#### 生徒の学習意欲を大切に、学力の一層の定着をはかるために

- 授業改善に継続して取り組み、「分かる楽しさ」「できる喜び」を感じられる瞬間を増やしていきます。
- 家庭学習担任制と自主学習の時間をより一層充実させ、既習事項の定着に努めます。

#### 社会とつながり、人の役に立っている自分を実感するために

- CSを活用し、地域のみなさんへ生徒の活動への関わりと、前向きな声かけを呼びかけます。
- 「未来ノート」を活用し自身の活動を振り返ることで、自己有用感を高めていけるよう支援していきます。

### 3 調査分析の詳細

#### (1) 教科に関する調査(国語・数学)から

- 国語では、「漢字の読み書き」「文法」「伝統的な言語文化」「相手に伝わるように表現すること」に関する問題で正答率が高くなっています。
- 一方で、「注意して読んだり聞いたりすることで内容を正確に理解する」問題で正答率が低くなっています。
- 数学では、計算分野の問題は全国平均と同程度となっています。
- 数学の活用的な問題では、その他の分野も全国平均程度の正答率となっていますが、基礎的な問題では、図形・関数分野や1年生で学習する資料整理の問題での正答率が低くなっています。

#### 【国語の調査に関わって】

##### ①傾向の分析

- ・内容を大まかに捉え、自分なりに解釈する力はついています。
- ・適切な言葉を用いて適切に表現する力や、意見を交流する中で新たな角度で物事を捉えたり、自分の考えを見つめ直したりし、考えの幅を広げるといった点で未だ課題が見られます。
- ・漢字や語句、文学史等知識理解に関わる部分については、曖昧に覚えている生徒も多いので、正確に身につけるための手立てが必要です。

##### ②今後の対策

- ・さらに新たな角度で物事を捉え考えの幅を広げるために、比較、交流する活動を多く設けていきます。
- ・正しく適切な漢字や語句の知識を身につけるために、漢字や語句に関する学習を丁寧に行い、誤字誤答に対するフォローを細かく行っていきます。
- ・週末課題の卓上四季視写や、読書紹介カードや読書通帳を活用した読書の奨励などを通して、豊かな知識や語彙の獲得、自分なりの意見や感想を持ち表現する力をつけ育成していきます。

#### 【数学の調査に関わって】

##### ①傾向の分析

- ・基礎的な計算問題や図形問題はおおよそ全国平均並みの正答率となっています。
- ・資料から必要な情報を適切に取り、数学的な表現を使って説明する力も充分身につけているといえます。
- ・関数の問題では、基礎、応用ともやや課題が見られます。

##### ②今後の対策

- ・前時の内容までの確認テストや単元テストを継続して行い、基礎基本の定着をはかっていきます。
- ・自分の考えを書く時間を確保するなど、書く活動を大切にしていきます。
- ・具体的なものや具体的な数を示すなど、分かりやすくイメージできるような工夫をしていきます。

#### (2) 生活習慣や学習環境等に関する質問調査から

##### ①全国の傾向と比べて優れている項目について（特に傾向がはっきりしているもののみ掲載）

- ・友達の話最後まで聞くことができる。
- ・将来の夢や目標を持っている。
- ・自分自身の地域行事への参加と保護者等の学校行事への参加率。
- ・授業中に自分の考えを発表する機会、生徒の間で話し合う活動。
- ・先生が、自分のよいところを認めてくれている。

##### ②全国の傾向と比べて課題が見られる項目について（特に傾向がはっきりしているもののみ掲載）

- ・規則正しい起床、就寝。テレビやビデオの視聴時間。
- ・失敗を恐れない気持ち、自己肯定感。
- ・何かをやり遂げてうれしかった経験。
- ・友達の前での発表。
- ・家庭学習の時間。